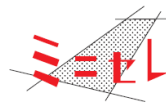




公益財団法人愛知県文化振興事業団

2018 年 12 月 26 日 (水)
愛 知 県 芸 術 劇 場
(公益財団法人愛知県文化振興事業団)
広報・マーケティンググループ
☎ 052-955-5506

<Press Release>



報 道 各 位

サウンドパフォーマンス・プラットフォーム 2019



平素より愛知県芸術劇場の活動につきまして、ご理解・ご支援賜りありがとうございます。
さて、見出しのとおりプレスリリースを送付いたします。
ご多忙中恐縮ですが、ご一読の上、ご取材等いただければ幸いです。

舞台芸術の新たな表現にチャレンジする実験的なライブ・パフォーマンス

「サウンドパフォーマンス・プラットフォーム 2019」の公演を、2019 年 2 月 9 日(土)、11 日(月・祝)に小ホールで開催します。本公演は、音と身体を核とした、舞台芸術の新たな表現にチャレンジするオムニバス形式のライブ・パフォーマンス公演です。前身にあたる「AAC サウンドパフォーマンス道場」(2006 年開始)から特別公演を含めてこれまで 11 回を開催してきました。今回のテーマは「音響(PA) ⇄ 公衆伝達(パブリック・アドレス)」。

PA(電氣的な音響拡声装置)の語源にあたる Public Address(公衆伝達)に立ち返り、音を観客にどのように届けるかに焦点を当てた作品が登場します。出演は、「ゲストアーティスト」4 組と公募で選ばれた「公募アーティスト」6 組です。

ゲストアーティストは、自作のパイプオルガンと水槽、声を組み合わせた演奏が特徴的で、「札幌国際芸術祭 2017」の展示でも話題を呼んだ藤田陽介や、「暴力温泉芸者」の名義で 80 年代からノイズミュージックを中心に発表し、国内外でカルト的な人気を誇る Hair Stylistics こと中原昌也などが出演します。

公募アーティストは、名古屋市内で活動するイベントスペースの企画担当者、プロデューサー等の審査によって選ばれたアーティストたちです。人間の演奏と AI のパフォーマンスから音楽とコミュニケーションを生み出す signal compose(シグナル コンポーズ)や、「生活用品＝音を奏でる道具」をコンセプトに、観客を交えて劇場を音で渾然一体にする大所帯非音楽アンサンブル POLY!(オオジョタイヒオンガクアンサンブルポリー!)など、前衛的な音楽から身体を伴う作品まで様々なパフォーマンスを繰り広げます。

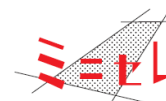
普段、劇場で観る鑑賞のスタイルとは一風変わった実験の連続をお楽しみください。

お 問 合 せ

愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団)

広報・マーケティンググループ(武石) 企画制作グループ(藤井・毛利)

〒461-8525 名古屋市東区東桜 1-13-2 ☎ 052-955-5506 Fax 052-971-5541



関連イベントで現代音楽の面白さを知れる

“難解”と言われがちな現代音楽を紐解き、より関心と理解を深めて公演をご覧いただくための「現代・音楽リレーレクチャー2018-19」(参加無料・先着順・事前申込制)を開催いたします。これは、アーティストたちが作品づくりや作曲、演奏へのチャレンジを、デモンストレーションを交えて解説するトーク・シリーズです。2019年1月24日(木)には、本公演に出演するゲストアーティスト「電力音楽」をゲストに迎え、「“サウンドパフォーマンス”について～サウンドパフォーマンス・プラットフォーム 2019 にむけて」のトークイベントを開催します。このイベントでは、音楽と身体を使った芸術の可能性や今回のテーマにある「音を観客にどのように届けるか」についてトークします。また、これからの舞台芸術の方向性をアーティストと参加者が一緒に考えるトークタイムもあります。現代音楽の楽しみ方や面白さを見出していただくきっかけとして、ぜひお気軽にご参加ください。

公募審査とテーマの選定について

本公演の公募アーティストの選出は、名古屋市内を中心としたイベントスペースのオーナーやプロデューサー等のライブ・パフォーマンスに精通する4名が審査を務めました。近年アートの境界線が曖昧になっている点と作品を受け取る側の「何か新しいものが観たい」という期待に応えたい点から、舞台芸術の新たな表現にチャレンジする実験的で勢いのあるパフォーマー6組を選出しました。

また、テーマについては、審査員で議論を重ね、今回は「音響(PA) ⇄ 公衆伝達(パブリック・アドレス)」にしました。コンサートやライブなど、ステージから観客に音を届ける場合、スピーカーが頻繁に使用されます。本公演は、その伝達手段である音響に立ち返って、それぞれのアーティストが思う伝え方や、音質、メッセージなどを公衆伝達(PA)にのせて披露します。

公募アーティスト決定までの流れ



審査員一覧(順不同・敬称略)

氏 名	所 属
新見 永治	カフェ兼イベントスペース「パルル」オーナー (名古屋市中区)
野口 順哉	空間現代／スタジオ兼ライブハウス「外」運営 (京都)
森田 太朗	イベントスペース K・D japon、喫茶モノコト～空き地～オーナー (名古屋市・中区、千種区)
藤井 明子	愛知県芸術劇場／プロデューサー

公演情報

公演名 | サウンドパフォーマンス・プラットフォーム 2019
-音響(PA) ⇄ 公衆伝達(パブリック・アドレス)-

日時 | 2019年2月9日(土) 17:00 開演
11日(月・祝) 15:00 開演

※開場時間は各公演 15 分前

会場 | 愛知県芸術劇場小ホール

入場料金 | 一般 2 日通し券 3,000 円 一般 1 日券 2,000 円
U25 1 日券 1,000 円 高校生以下 無料(要予約)
※U25 は公演日に 25 歳以下対象(要証明書)
※やむをえず、出演者等が変更になる場合があります。

販売日時・場所 | 当日会場のみで販売

主催 | 愛知県芸術劇場

助成 | 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

認証 | beyond2020 プログラム

ウェブサイト | https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/event/archive/detail2018/190209_spp2019/

関連イベント

現代・音楽リレーレクチャー2018-2019

「サウンドパフォーマンスについて～サウンドパフォーマンス・プラットフォーム 2019 にむけて」

日程:2019年1月24日(木) 18:00～20:00

会場:パルル(名古屋市中区新栄 2-2-19)

講師:電力音楽(木下正道+ 多井智紀+ 池田拓実)

定員:35 名

参加費:無料・要申込・先着順

申込方法: E-Mail: ws28@aaf.or.jp

件名:「リレーレクチャー」

本文に①お名前(複数名参加の場合は代表者名) ②参加希望回 ③人数 ④ご連絡先(電話番号)を記載のうえ、お申込みください。※お預かりした個人情報(愛知県芸術劇場[(公財)愛知県文化振興事業団]にて厳重に管理し、本事業を運営するために使用し、それ以外に使用しません。

お問合せ

愛知県芸術劇場 ☎052-955-5506(10:00～18:00) FAX 052-971-5541
〒461-8525 名古屋市東区東桜 1-13-2 Mail: mkt@aaf.or.jp